



なみこく



「グッ ググーッ」 と重くなる

ピンッときまったこのポーズ、
相当のベテランとお見かけた。
梅雨の晴れ間、物部川の日、
数分に一匹位のペースで鮎が釣
れる。水の流れて川底をよみ、
さらに鮎の群れをよむ…。

友掛け漁の醍醐味だ。

年強力推進

市政刷新元



▶行政改革に向け市長と職員の実創討議

六月定例市議会は、六月十四日から二十五日までの日程で開会され、浜田市長は、開会冒頭市職員による酒気帯び運転検挙について陳謝した後、行政改革大綱の策定、空港拡張問題、オフィスパーク事業、浜改田地区流通団地など市政の重要施策について所信を述べ、引き続き当面する市の重要な課題について報告しました。

(本文は市政報告のあらましです)

空港の拡張整備

については

本年の三月十五日に航空法に基づき施設変更告示がなされ、拡張に向けて大きく動きだしました。

拡張に同意をされていない地権者の方々には、今後とも誠意を持ってご理解いただけるよう努めます。

南国オフィスパーク

事業については

地域振興整備公団による宅地造成工事はまもなく完了します。

立地企業については、既に進出協定を締結しています四社に加え、新たにソフトウェア業の具内大手企業、「株式会社アイビス」と「株式会社ヒワサキコンピュータシステム」の二社が内定しました。

浜改田地区流通団地

については

平成九年度末の一部分譲を目指し、工事は順調に進捗し市が分担する幹線道路および取り付け道路についても全方

で取り組んでいます。

「からくり創造工房」

については

江戸時代の万能科学者、細川半蔵の偉業を現在にと「からくり半蔵研究同志会」が設立され、垣内保夫会長の多大な「尽力により「からくり創造工房」が建設、市に寄贈されました。

垣内会長に深く感謝の意を表します。

この工房が、青少年はもとより、市産業と経済力の増進に役立つよう運営を充実していきます。

新総合計画「土佐のまほろば・南国ルネサンス構想」

については

広報紙により「二回シリーズ」で掲載中で、施策の実施は事務・事業の点検、評価をしながら、時代の要請を反映させた実効性のある計画とします。

都市計画

事業については

高知南国線は、平成七年度末

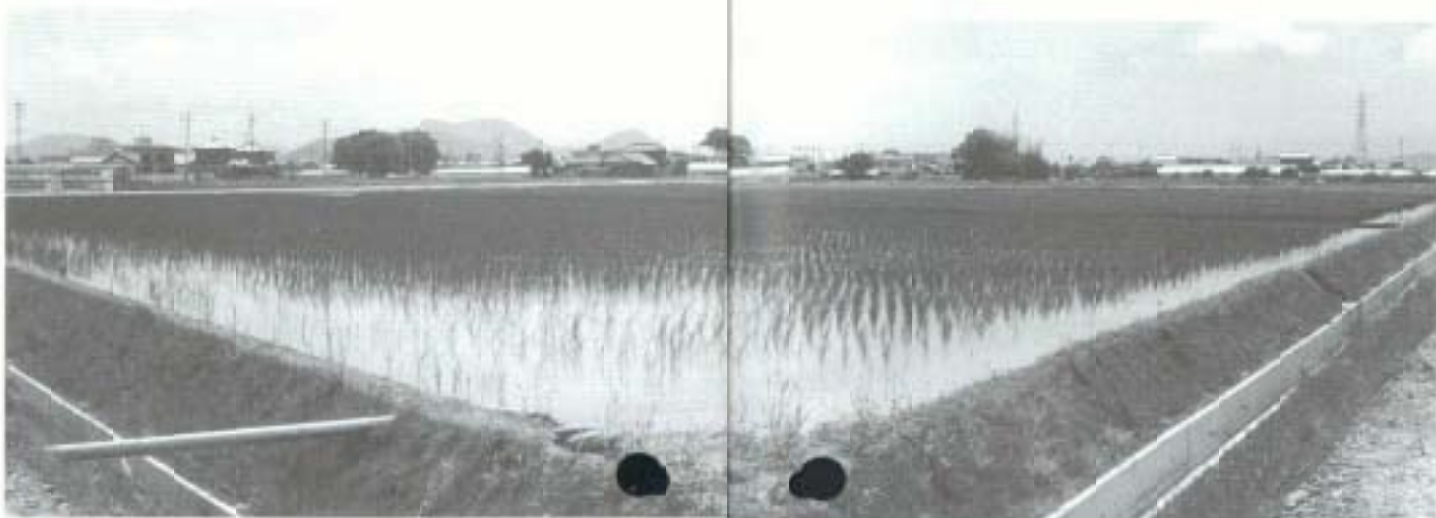
重要施策

行政改革大綱の策定については

昨年から市民と市職員で討議を重ねてきました本市の抜本的な改革の基本方針となる「南国市行政改革大綱」を策定しました。

幹部職員による「本部会」で審議したものを市民や議会などの代表者による「市行政改革推進委員会」で調査審議していただき、意見提言により策定したものでおおむね五年をめぐりに実現を目指します。

着々すすむ



▶ほ場整備の完成した水田、この夏の収穫が楽しみです。

の事業費ベースで約二十五割(面積比四十三割)の進捗率です。

吾岡山の整備は、用地買収および公園整備関連工事を施工し、引き続き精力的に取り組みます。

ホープ計画、木の文化構想に基づく市民参加の住宅研究会の組織化、久礼田保育所瓶岩体育館などへのホープ仕様の適用などに努めてきました。

同和対策事業については

小集落地区改良事業は、最終年度になり事業の完了に向けさらに公園、緑地などの整備に努力します。

米の新生産調整対策については

目標をクリア出来る見込みです。農家の皆さんが米価などの先行きを厳しく受けとめ、対応していただいた結果で、ご苦労に敬意を表します。早場米産地として高品質な米をより早く出荷できる体制の整備に取り組んでいます。

小集落地区改良事業ほぼ完了



▲工事中の新年(上)改良団地

生活環境問題

については

市環境センターは、業者から引き取り後約四か月を経過しましたが、順調に稼働しています。

ビン類の三種分別収集も、市民の協力を得て定着、資源の有効利用を促進します。

最終処分場の建設については、香西清掃組合加盟九市町村で検討を進めており、七月には首長会を開き、単独か、広域かの方向を見出したいと考えています。

教育関係については

篤志家の寄付による、からくり創造工房の建物が落成し、この施設内に登校拒否児(不登校)および外国籍児童生徒が学校生活に円滑に适应できるように準備する場として設置した「ふれあい教室」には、二名の専門指導員を委任しました。

木造で「重ね梁持ち送り型式」という県内では珍しい工法を採用した瓶岩体育館が五月十九日落成しました。

福祉政策については

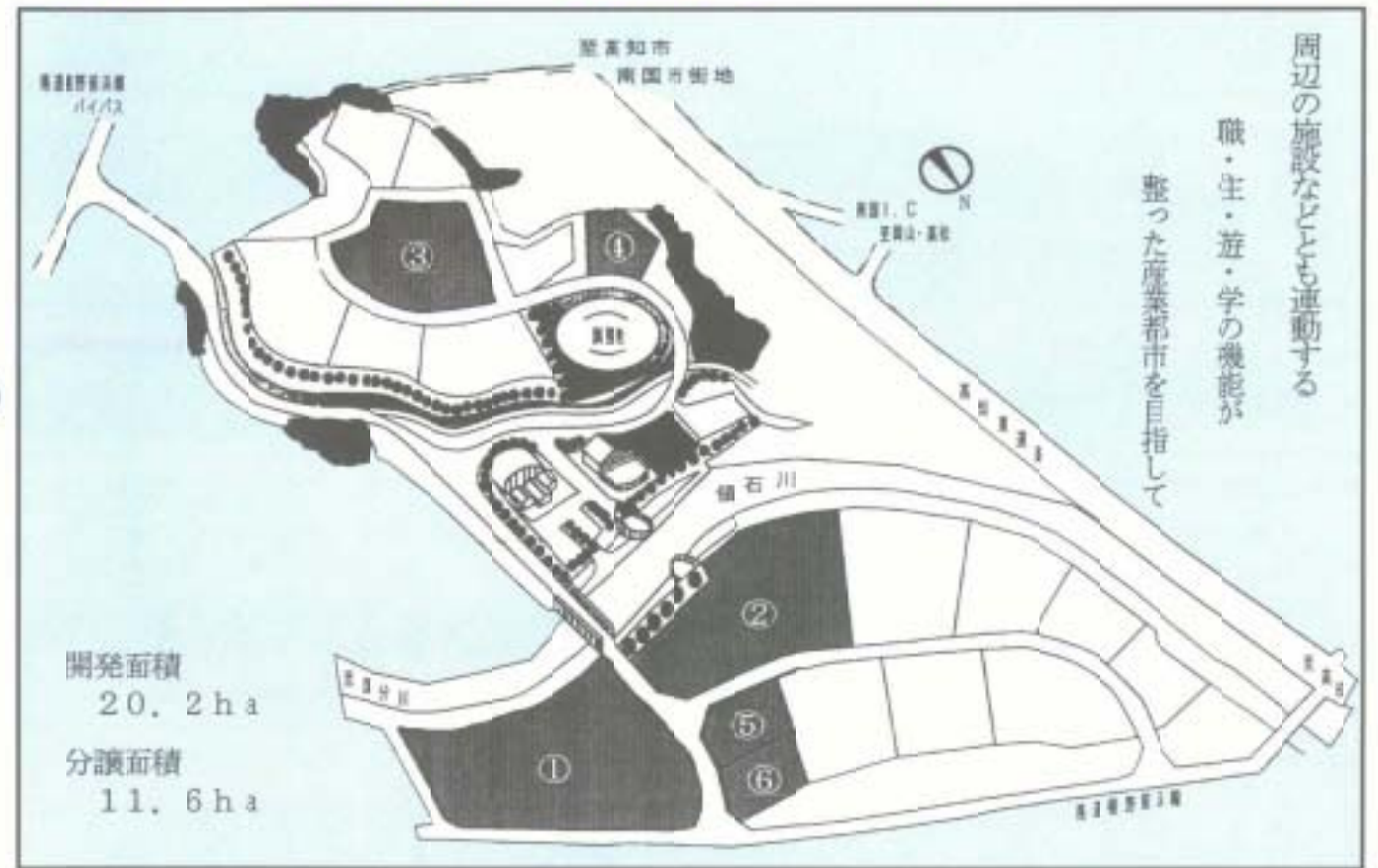
生活保護世帯は、七年度末で四百六十七世帯となり、十年前に比べると、半減しています。高齢者、傷病世帯がほとんどで、社会保障制度の活用と、きめ細かな支援を行い充実していきます。

平成八年度の一投

会計の財政運営

については 経常経費の一層の引き締め、より効果的な財政運営に努めます。

順調に分譲! 南国オフィスパーク



周辺の施設なども運動する

職・生・遊・学の機能が

整った産業都市を目指して

- ①株式会社 四国銀行 (19,883㎡)
今後、重要視される銀行の情報サービスを一手に管理する事務センターを予定。
「永久的に耐えられるスペース確保が目的」
- ②株式会社 ヤクオー (16,569㎡)
ますます高まる情報化と本社機能の充実を目指して
- ③株式会社 富士通 (8,279㎡)
マルチメディア時代に対応するソフトウェアの開発拠点を予定。
「産学共同研究で相乗効果が期待できる」
- ④株式会社 信責精器 (約2,400㎡)
超精密加工の研究開発施設を予定。
「交通アクセスが良いことや高知工科大の卒業生など人材確保が見込まれる」
- ⑤株式会社 アイビス (約2,600㎡)
本社およびソフトウェア研究開発施設を予定。
「マルチメディア時代をにらんだ企業発展のために」
- ⑥株式会社 ヒワサキコンピュータシステム (約1,500㎡)
本社およびソフトウェア研究開発施設を予定。
「同パークが本県の情報産業の拠点になると判断」

産業業務施設（オフィスアルカディア）事業による南国オフィスパークは、平成七年度に着工し、分譲・予約進出協定の締結などで企業誘致を進めています。

分譲主は地域振興整備公団ですが、県や市も積極的に誘致に取り組んだ結果、現在六区画（上図の番号）の立地が確定し、予定とおり順調に分譲が行われています。

立地完了時の従業員数は、二千人を見込んでおり、経済的効果など市にとってさまざまな成果が期待されます。



▶平成八年一月に着工した四国銀行事務センターがその骨格を現わしています

25周年土佐清風園



高知県最初の社会福祉法人立施設として開設された特別養護老人ホーム土佐清風園が六月一日、二十五周年を迎えました。新しい一歩を踏み出した歴史ある施設に高い評価と期待が集まっています。

ている人で月に十万五千八百円となっています。まったく無料の人も八人います。

扶養義務者負担の最高は月に十四万三千八百円でした。

こころ温まる 交流がいっぱい

入所者の皆さんの楽しみは、多彩なメニューの食事と日替り行事への参加などのほか、市内のみなさんのボランティア活動による「ふれあい・地域交流」事業への参加です。

中でも、南国市連合婦人会

のオムツ、枕カバーなどの縫い物奉仕活動は、毎月定期的に実施されていて、大変感謝しているそうです。

小学生や中学生の訪問のほか企業からのプレゼント、理容組合の出張サービス、有志による掃除や鳥子踊りの披露など、こころ温まる交流がいっぱいです。

小さな努力を コツコツと

園長の藤田さんの号令で「古くても日本で一番清潔な施設の運営を」をモットーに朝と昼全職員で清掃を実施しています。

ひさしぶりに施設を訪問した人が驚くほどの「床の輝き」が復活しました。

職員のみなさんの「愛情」で、「来る人、入所する人の



こころを打つ施設にしていきたい」と、今後もさらに努力を続けていくそうです。

二十五年前、県で最初の社会福祉法人立施設として市民の強い希望により設立された土佐清風園。今の資産価値で計算すると、「約一億六千万円」相当になる多額の負担を、市がしています。

この施設に入所している高齢者の大多数が「今日あること」を予測し税金の支出を認められた結果だったといえます。間にせまった高齢化社会への対応もまた、「先人に学びながら充実していく」そんな「健康文化都市南国の建設」が期待されています。

少子・高齢化が進行し、在宅での高齢者介護が困難になろうとしているとき、老人福祉施設の役割は一層重要なものになります。また、新ゴールドプランが打ち出され、高齢者福祉の介護保険導入が検討されることなどにより、サービスの質、量ともに充実させることが求められています。

当施設の設定は、昭和四十六年六月一日（定員八十名）で、建設費は当時約一億円で、

した。

利用状況は一日平均で七十九・五人、九十九・四割です。年齢層は八十歳代が最も多く、出身市町村別では、もちろん南国市がトップで六十八人。

入園後二年から四年の人が多く、約半数を占めています。一方、二十年以上の人も二人いて、九十二歳になるとても元気な人もいます。

自己負担の最も多額になっ

'96 土佐のまほろば祭り

走りだそう
すべてを未来に



- とき 8月3日(土) (雨天順延) 午後3時~9時(予定)
- ところ 北江 北部スポーツレクリエーション施設
- アトラクション
 - 開学高校吹奏楽部、香土中 学校音楽部演奏
 - お菓子が空から降ってくる
- 大滝音頭
- 南国おどり
- 花火大会 午後を予定
- まだまだ発表できないお楽しみイベントが盛りだくさん
- ※お問い合わせは商工水産課
- 「まほろば祭り事務局」(西市役所内線361・362)まで

県民スポーツフェスティバル

生涯スポーツの振興と余暇の充実、体力づくりのため、下の日程のとおり開催します。

■参加資格 平成8年5月1日から市内に在住し、住民登録を有する人で、フリーの部は昭和53年4月1日以前に生まれた人。一般の部は昭和41年3月31日以前に生まれた人(ただし、生徒・学生は除く)

※参加希望者は、種目ごとに決まっている申し込み締め切り日までご市民体育館(南国市大塚甲二一五番)3498)へ、申し込みは電話も可

※8月2日(金) 申し込み締め切りの競技

種目	とき	ところ
綱引	9月8日	トンビア高知体育館
ターゲットバードゴルフ	"	箕山村総合センターグラウンド
カヌー	9月15日	本山町河全山公園カヌー特設競技場
ソフトテニス	9月21日	長立町総合運動公園テニスコート
ボウリング	"	とてんボール
グラウンドゴルフ	"	とてんボール
スポーツチャンバラ	"	箕山町B&Gセンターグラウンド
スイム・ラン	"	長立町総合運動公園プール・新橋上野橋

※8月26日(金) 申し込み締め切りの競技

種目	とき	ところ
バウンドテニス	9月22日	南国市総合体育館(絵巻)
ベタンク	"	長門町民グラウンド
サイクリング	10月20日	長門町民



※12月13日(金) 申し込み締め切りの競技

- ▶スキ
- とき=平成9年1月19日(日)
- ところ=天狗高原スキー場



前回のまほろば祭りの様子

同和問題 Q & A

と疑問に答えて④

◆何も知らない子どもたちに同和教育をやるから、差別がなくなるのではないのか? (その二)

「差別の壁」を打ち破るために「今の若いものは部落差別を知らない、知らないものにわざわざ教える必要はない」という意見をよく耳にします。はたしてこの考えは正しいでしょうか?

「いつか私の母親が言いました。『なんで部落の勉強があるが? いわんかったら知らんのに』この言葉は一見正論のように聞こえます。でも、『いわんかったら知らん』(注:これは事実ではありませんが、次回に述べます)ということからは、もし部落問題にぶつかった時になすべを知らないということになり、部落問題は振り出しにもどってしまおう。知らないままでは前には進めないことに改めて気づきました……」

これは、ある高校生が一九九五(平成七)年に書いた同

和教育講演会感想文の一部です。

この高校生の指摘にもあるように、現実には差別はあり、若者はその「差別の壁」にぶつかっているのです。

結婚を例にとりますと、確かに部落と部落外の結婚は増えてきました。ある自治体では約半数がそうだとする事例があります。しかし、結婚にこぎつけるまではその三分の二以上が反対(結婚差別)にあっているのです。その時

同和教育シリーズ

ち破るだけの知識を持ち、正しい対処の仕方を知って

「本当はだれでも、差別なんかしたくないし、されたくない。でも、いろんなところで現実起きていて、それは、心の痛みを一緒に

第4回四国地区同和教育研究会(高知大会)

■とき 7月4日(木)・5日(金)
 ■ところ (全体会) 高知県民体育館
 (分科会) 高知市内14会場

同和教育の当面する課題とこれからの部落問題解決への実践の道すじを明らかにすることを目的とする研究大会です。お問い合わせは、教育研究所内南国市同和教育研究協議会事務局(西市役所内線316)まで

土佐のまほろば あったか南国市④



十大基本目標 シリーズ②

地球の真ん中南国市の顔づくり

国際化や情報化時代の到来は、地球規模で物事を発想していく時代です。本市の優れた歴史や伝統などを継承しながら、二十一世紀に向けて「新たなまほろば」を創造していくためには、南国市の存在感をしっかりと自覚して、主張していくことが大切になってきます。

小さくてもキラリと輝き、豊めく南国市を市民とともに創造しながら、南国市でなければできないこと、南国市だからこそできることを

(1) 南国市の顔づくり

世界に唯一しかない「南国市」の存在感を主張していくため、個性と特性を生かした顔づくりを試みます。

- キャッチフレーズ「土佐のまほろば・あったか南国市」のアピール
- 「土佐のオナガドリ」のシンボルキャラクター化
- 「土佐日記」のもつ日記文学・ひらがな文化の発信
- 「租税特免の町」の「ごめん」のネーミング

(2) 南国市のイメージアップ

南国市のイメージを高めることにより知名度を広め、個性や特性を全国に発信することで定住人口、交流人口の増加を図ります。



(3) 市役所のイメージアップ

まちづくりは市民と市役所との共同作品です。このため、市民に信頼され、親しまれ、市民のために働く市役所として、職員一人ひとりが創意工夫を凝らし、

○「市民の役に立つ所」という認識と市民サービスの向上

○「あったか市役所」を合言葉に、身近で親しまれる市役所づくり

○職員のやる気の育成と政策形式過程への職員の参画

○職員としての誇りと南国市の知名度アップ

(4) 若者のまちづくり

若い時代を支える若者が、この南国市に根をはり、地域の一員としてともに歩んでくれる受け皿づくりが必要

若者文化拠点 を設置

若者が学術、生活、文化創造の先導的な役割を果たし、明日への活力を生み、魅力を創造していく、若い文化の醸成拠点とする都市文化を創出します。

○子どもたちの科学する心やロマンの育成と若者の科学技術とのふれあいの追及

○若者の活力が、新しい産業と文化の創造へと発展するよう可能性の追及

○各種団体の青年部の組織づくりとネットワーク化

○若者に魅力とにぎわいのある快適な居住環境のまちづくりの再生

○若者やUターン者の受け皿づくり

○健全な青少年の育成

○まちづくり政策形成過程への若者の参画

ハニ
ちくと
ごめん



マイ ティ ハン (ベトナム)

Mai Thi Hang

3年前に高知大学へ来ました。ベトナムのハノイの出身です。主人は地理調査研究所の公務員で、1才の娘と3才の息子をベトナムで育ててくれています。ベトナム戦争のあと、ロシアやポーランドやドイツにたくさんのベトナム人が留学しました。私も5年間ロシアで勉強しました。現在、生物資源科学科で産物の研究をしています。

ベトナムは自由開放政策で、日本からもたくさんのビジネスマンがいます。観光もこれからは増えていくと思います。日本の雑誌でもベトナムが紹介されていると聞きましたが、残念ながら研究が忙しくて全然見ていません。

歴史的にみて昔はベトナムも漢字を使っていたのですが、今は完全になくなりました。アルファベットの上下にちょっと記号がついているのがベトナム文字です。

高知では私が出会ったかぎりでは、みんな親切で、こわいと思うようなこともなく、安全で空気がきれいで、本当によかったです。



あなたの歯は大丈夫!?
無料歯科健診大盛況

8020 運動

80歳になっても20本以上の歯を

本年度の歯の衛生週間に合わせ、6月2日から5日までの4日間、市内歯科診療所と保健福祉センターで、歯の無料健診が行われました。

「80歳になっても、自分の歯を20本以上残そう」という8020 (はちまるにいます) 運動の中で、歯科医師会士長南国支部と市が健診を始めて、すでに今回で6回目。申し込み者も回数を重ねることに増え、今年度は1歳児から70歳代の幅広い年齢層の212人が受診しました。

2日に行われた保健福祉センターでの健診では、歯に関する紙芝居コーナーやアンパンマンなどの子どもたちに大人気のキャラクターとの記念写真コーナーなども設けて、家族ぐるみで楽しみながらの健診となりました。



六月九日には、第六回ほたるまつりも開催され、約五百人の親子が参加し、宝さがしやレクリエーションの後、ほたる観賞を行いました。以前は市内各地で見られたほたるも自然環境の悪化とともに少なくなりましたが、会の皆さんの努力の甲斐あつ

て才谷や下野内、上野内などの水辺で「ほたる」の乱舞が見られるようになりました。南国市は、恵まれた気候風土と「優」れた自然環境があります。これからも環境の大切さを十分に理解し、市民一人ひとりが環境保全の意識をもっていくことが必要となっています。

「優3ゆめ1健康づくりは、か・ん・た・ん」は健康文化都市への合言葉

恵まれた気候風土と

「優」れた自然環境にあるまち

自然や生活環境の大切さは皆さんも、十分ご承知のことと思いますが、一人ひとりの環境への心づかいが求められています。市内の小・中学校にパンフレットを配布し、子どものころから環境教育を進めています。

六月は環境月間になんで市内各地で一斉清掃やいろいろな行事が行われていますが、一南国市みんなではたを守りましょう会」は、「ほたる保護条例」制定を機に十年前から、ほたるの幼虫のえさになるニナ貝(カワニナ)を放流したり養殖を行っています。



ぴよぴよルーム

毎月1回「ぴよぴよルーム」を開いています。保母さんと一緒に遊んだり、奇数月には歯磨き教室もあります。

子供とお母さんの交流の場としてご利用ください。



6月2(日) 休	
7月22(日)	13:30~15:00
8月2(日) 休	

■申し込み 不要

ゆうゆう赤ちゃん(子育て教室)



育児に悩む中、余裕を持ってゆっくりと自分の子供を見たり、他のお母さんとの話しや相談。そして少し皆で遊んで、子育ての不安や悩みの解消をしませんか?

■申し込み先と実施場所
保健福祉センター
(電話) 17373
(FAX) 17373
無料

日時	内容
7月17(日) 13:30~15:00	・離乳食講習会 ~皆で楽しく作りましょう~ ※ 肝臓、エタン、結核菌に注意
7月25(日) 13:30~15:00	・小児科の先生のお話 ~日頃の疑問に答えてもらえます~
8月9(日) 13:30~15:00	・乳幼児の応急手当 ~いざという時のために習いませんか?~

■申し込み締め切り 7月10日付

(No. 3)

冷やしてどうぞ
なすのたたき



エネルギー	38kcal
たんぱく質	1.8g
カルシウム	23mg
鉄	0.7mg
食塩	0.8g

材料 (4人分)

なす	中4個
玉ねぎ	80g
ねぎ	12g
かつお節	2g
砂糖	大サジ1
酢	大サジ1
醤油	大サジ1
おろし生姜	小サジ2

作り方

- ①ナスはよく洗ってゆで、半身圓に切って器に盛る。
- ②玉ねぎは薄切りにし、水にさらす。ねぎは小口切りにする。
- ③①の上に玉ねぎ、ねぎ、かつお節の順に散らす。
- ④Aを合わせて③の上にかける。





スタミナ倍増 土用の丑の目



ウナギは古くはムナギと呼ばれ、『万葉集』には牟奈岐とあり、ウナギはムナギの転じたものである。これは胸が黄色を帯びていることからか、形が家の棟木に似ているからといわれるが、本来の意味は不明。

(1) 養鰻場

今年、七月二十七日が土用の丑の日となる。そこで数年前までは県的主要産業の一つであった鰻の養殖場を訪ねてみることにした。取材をさせていたいたのは、前浜地区の北村光明さん(写真左)方で、朝七時の餌を与えるところを見させていた。



五月とはいえ早朝でもあり屋外の空気は多少ヒンヤリとしていた。しかし、ハウスの中に入るとじわりと汗ばんでくるような湿度

と湿度である。まずは餌作りから見学する。鰻用の粉末状の飼料に水を加えながら攪拌を使いこねていく。ゴムのヘラと包丁を器用に使い二三分でパンの生地のような物に仕上げていく。飼料の成分は魚粉七十四割、デンプン二十割、食塩・りん酸カルシウム三割で、焼けばそのままパンか天ぷらになりそうである。

ハウスの中には、十二割四角で深さ約六十センチ水槽が八つあり、三十と四十センチ成長した鰻が、餌を待ち構えている。そして餌が投げ込まれるやいなや水槽中の鰻が一方所に集まって餌の奪い合いが始



まるのである。メロン大の量の餌を数千匹の鰻が五分たらずの間に食べ尽くしてしまうさまは、壮絶の一言に尽きる。養鰻業の最盛期には、県内に三百七十軒ちかくの養鰻業者があったそうだが現在では約五十軒にまで減り、南国市でも現在では十四と十五軒になったというのである。というのも鰻の価格に対して、鰻の種魚であるあるシラスの値段の高騰と外国産の鰻の輸入により、経営の維持が難しくなってきたからだという。

土用の丑の日になぜウナギが食されるの？

- (説1) 平賀源内が、よく出入りしていたウナギ屋に頼まれて「本日土用丑の日」の看板を書いて店頭に出したのが始まり。
- (説2) 江戸の酒客(しん)本作者の大田南畝(蜀山人)が、同じようにウナギ屋に頼まれ、「土用ウナギは夏やせに効果あり」の広告文を考えた。
- (説3) ウナギ屋春木屋善兵衛が、大量のかば焼きの注文を受けて、土用の子・丑・寅の3日間焼いたもののうち、丑の日のかば焼きだけが悪くならず、味もよかったことから「丑の日元祖春木屋」と名づけた。



(2) 製造工場

有限会社高知養鰻の製造工場である「VIENTO」。



Pと記述)」。高知空港の南東にあるこの聞き慣れぬ名の工場で鰻の蒲焼きが製造されていることを知っている人はあまりいないだろう。私にしても、はずかしながら何か奇

うだ。社長の原さんは、平成四年にここ南国市久杖で開業以来消費者に喜ばれる蒲焼きの研究に打ち込んで、鰻の蒲焼きと違って、究極の味を追い求め、独自の調味料にとっ



あるという。ここで使用している室戸産の土佐備長炭は、脱臭効果や水質浄化作用もあって、最近、注目をされている炭なのである。さて、おいしい蒲焼きに仕上げるには、タレが重要な要素となる。「VIENTO・O・P」で使われているものは、大手醤油メーカーに特別注文した物で、防腐剤増粘剤、色素剤などは入っていないというのである。

妙な社名のオフィスができて、というくらいに認識しなかつたのである。今回、広報誌の鰻特集の取材で、鰻の蒲焼きの製造にいたる全行程、すなわち開きから串打ち、焼き、包装にいたるまでを見学させていた。 「VIENTO」。



「VIENTO・O・P」の製品の特徴は、まず第一に、鰻を焼く炭にある。土佐備長炭(ウバメガシを焼いた炭)を使用しており、普通の炭よりも燃焼温度が千二百度と高く、LPガスは六百五十度、鰻の旨みを引き出すのに最適で

このタンが土佐備長炭で焼きあがることによって鰻の中にしみ込んでいき、独特の味が生まれるわけである。「開き三年」というように、鰻をすばやく開くには相当の技術を要するが、一匹開くのにかかる時間が、名人クラスのA級者で約十一秒。まるで精密機械をみているような見事さである。開き人は、その開くのに用する時間によって、A級からE級までランク分けされていた。



串打ちは、もちろん手作業である。焼き上がったものは、手際よくパックに詰められ、殺菌され、真空を装されてベルトコンベアに乗って運ばれていき、人間の目と金属探知器のチェックを受け、機械によって重さ別に分けられて箱



ウナギの成分は消化吸収のよいタンパク質と脂肪が多く、皮膚粘膜の機能に働くビタミンAも豊富に含まれている。

結めにされていく。完全な流し作業を十人あまりで行っている。

こうして出来上がった蒲焼きを私たちは試食させてもらった。まだ温かい蒲焼きに山椒をちよっぴりふりかけて味わった。確かに社長が自慢するだけあって、独特のタレの香りと味、サクッとした歯ごたえと舌ざわり、口中に広がる鰻の肉汁、あまりのおいしさにしばしば声もない。やがて「白いご飯がほしい。いや、ビールがあれば最高だ……。」との話し声が聞こえてくる。

「VIENTO・O・P」の製品は、主に県外の生協で販売されていて、南国市内でも取り扱っている店はないとのこと。残念に思った。原社長はなんと南国市民にも味わってもらいたいとの意向を持っており、近い将来、このおいしい鰻の蒲焼きが賞味できる日が来ることを願いながら、製造工場を後にした。



親子あそび 291

これは何でしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

- しめきり 7月15日(月)必着
 - あて先 〒783 南国市大浦甲二二〇一 南国市企画課 親子クイズ係
 - 賞品 正解者の中から抽選で5人の人に図書券を進呈
 - ◎第290回親子クイズの答えは、ムギでした。
- 第290回当選者発表(敬称略)
(応募総数113通)
- 中沢 恵子(浜改田)
 - 青木 佳子(緑ヶ丘)
 - 坂本 早苗(久礼田)
 - 藤原 未来(大浦甲)
 - 野口 大輔(久礼田)

☆ ☆ 思い出がいっぱい ☆ ☆

◆おばあちゃんが、おしろうゆを作るために畑に作っています。

◆冬、妻の小さい時は麦踏みをした。初夏には黄色くなった麦畑でかくれんぼをして遊んだり、妻刈りを手伝った。また、脱穀した麦藁で虫籠を作りました。今は金色の麦畑を見ることもなくなり遠い遠い昔の思い出となってしまいました。

◆親母が、お花に生けると良いと、毎年自分が取る時に、私の分も適当な量を届けてくれます。それまで妻を間近に見て、こんなに素晴らしいとは思いませんでした。そえ花で生きて花瓶を兄事に飾ってくれます。

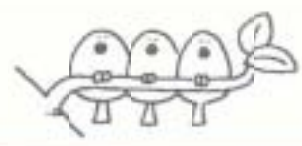
◆先日、娘の保育園で麦を使って、シヤボン玉をしたそうです。

◆最近に妻の畑も見なくなりました。昔はよく見かけたものです。



みんなの

広場



みんなでまちを美しく

六月を環境月間と定め、全国でさまざまな美化事業が行われましたが、市でも環境美化意識の高揚を図ろうと、二日の市内一斉清掃や、三日の老人クラブによる市役所庭園の清掃作業、十七日の四国電力社員らによる国分川の清掃作業など、各地区でさまざまな事業が行われました。



環境美化行動の日である六月二日、我がまちをきれいにしてよと、朝早くから地域ごとに市民約一万人が繰り出し、溝掃除や空き缶拾いなどのゴミ収集に汗を流しました。(写真1左)

収集したゴミは市職員らの手で千屋崎の処分場に集められました。



六月三日、上大浦の老人クラブ「西部千寿会」のメンバーによる、市役所の庭園清掃(除草)が行われました。(写真1右)

秋の社会奉仕の日の事業とともに年二回実施しているそうです。お年寄りらの朝早くからの作業に、深々と頭を下げて入庁する市職員の姿も見られました。



市内一斉清掃でゴミを収集する市民



六月十七日、国分川清掃作業が行われました。(写真2左)

四国電力山田営業所所員と「国分川をきれいにする会」が協力して昨年からの始めたもので、この日は約二十人が参加、参加者は川の中に入ったり、ボートを使うなどして、ゴミを拾い集めていました。

からくり創造工房が落成 第2・第3の半蔵誕生を



地方からの発信として、全国的にも大きく報道されるなど、市民にとっても楽しみな施設として、市民体育館の敷地内に建設が進められていた「からくり創造工房」がこのほど完成。六月二十七日落成式が行われました。

機械工業会の垣内保夫さんが私費を投じて建設し、市へ寄贈したもので、木造平屋建て百五十一平方メートル、研修室と二作業などがあります。

今後、工房は人形の復元作業と市内の少年少女發明クラブの活動などに使用されるほか、将来は、市民ギャラリーが自由に使用できるようにしていきたいと計画しています。

江戸時代の万能科学者、細川半蔵が南国市の出身だったことからその偉業をたたえるとともに、将来に第二、第三の半蔵誕生を期待して、まもなく運営が開始されます。

短歌

「体む」とは木に寄りかかる人の意や 楡の柱背にこころあそぼす
西野田町 吉川 定子

十几重い愛亦呼ばるあ如の花 面影に立つその人も遠く
後免町 刈谷 益子

香空に入道雲は飾り立ち 夏の気配のただよい来たる
十市 加川 順磨

朝夕に水やり愛でし花ひらく 見せたきまは持たず株立つ
後免町 伊藤 愛子

俳句

花蘇枳父の腕組見たような 大浦町 川口 玉恵

ライターの大の奥牡丹扇れゆく 後免町 中村 竹子

蚊柱をへし折っている自己嫌悪 西野田町 山岸 雅忠

川柳

農を逞きゲートボールに天下り 田村川口 白春

母の日も母には知れずホーム去る 十市 八松 久幸

先月号のミニ・アサガオの記事で「品種改良…」とありましたが、「第一発見者の今西啓さんが、大きさを自由に調整するなどの改良を加えた後、それを譲り受けた田沢さんと今西さんのお二人が、それぞれ研究を進めています」と補足します。

カメラ レポート

釣り糸を 捨てないで

石土池周辺で六月一日、心ない釣り人が捨てる釣り糸が原因で死んだり、足を失う野鳥を守ろうと、近く



の十市小学校の児童らが、釣り糸などの回収作業を行っています。県や日本野鳥の会などの主催。

石土池はサギ、カモ類を中心に百種類以上の野鳥の飛来地。また、ブラックバスの釣り場としても知られています。この日は児童のほか、保護者や教職員、県・市関係者など約三百九十人が参加。ごみ袋を片手に透明で見えにくい釣り糸のほか、空き缶などのゴミも回収。約一時間の作業で二トントラック二百台分のゴミを収集しました。

民生委員さんと 協力して梅取り

日本谷の福祉梅林園で六月三日、日本谷小学校の全校児童らが民生委員さんと梅の実を収穫しました。

校庭で、子どもたちは「民生委員さんが手入れしてくれた梅林園での梅取りが楽しみです」とあいさつした後、七つの班に分かれ福祉梅林園へ。

民生委員さんと協力し合いながら、約一時間の作業で、百三十キロを収穫。今年で八回目となるこの取り組み、収穫した梅は、市内の老人ホームなどの福祉施設へ配られたり、梅ジュースにしたりします。



国分川で水難救助訓練

水のシーズンを迎えた六月十八日、岡豊橋下流の国分川河川敷で南国警察署・南国消防署合同の水難者救助訓練が行われました。訓練は救助資器材の取り扱いを習熟し、さらに警察と消防が連携を密にするところで、水難者を早期に救助しようとする毎年行っているもので、警察・消防署員ら約四十人が参加。サーフボード、ゴムボートを使っての救助訓練や、人口呼吸法などが行われました。

また、この日は近くの岡豊保育所の児童らも見学に訪れており、ときには走り行動する者員らの訓練を見入っていました。



伊都多神社で 津波を想定した非難訓練

「ただ今のサイレンは、津波による避難訓練の合図です」という放送により六月五日の前浜伊都多神社における避難訓練が始まりました。これは、平成八年度高知県総合防災訓練の一環として、津波による避難訓練を行い、避難経路および一次的避難場所の周知のために実施されたものです。



サイレンを聞き、次々と避難場所へと集まった周辺の住民に、前浜婦人防火クラブの皆さんによって用意されたおにぎりが配られました。



▲中央公民館活動のサークル「サツキ教室」の花季展示会が、五月二十六日から三十日まで中央公民館ロビーで開催されました。これは、会員らが丹精こめて映かせたもの。白、ピンク、赤など色鮮やかで、枝ぶりも見事。訪れた人たちの目を魅きました。

▼六月二日、市内に住む四十五歳から七十四歳の女性四十九人が体育指導員連絡協議会主催のハイキング（軽登山）を楽しみました。愛媛県新宮村塩塚峠へに出かけた一行は、頂上から眺める素晴らしい景色と、バラグライダーのショーに大感激。さわやかな一日を過ごしました。



▼大湊の初夏の風物詩となったエンコウ祭りが6月1日、前浜や久枝など後川筋一帯で開催されました。奥落ごとに橋のたもとなどに出て、子どもたちがショウブの葉などで「ほこら」を作り、エンコウの好物のキュウリや酒を供え、「ことしも水の事故がありませんように」と手を合わせました。夕暮れとともに、橋の上のちようちんに灯がともされ、花火もあちこちで上がり、ひと足早い夏の風情を楽しみました。



▶6月10日、後免野田小学校で、三校（長岡小・後免野田小・霧ヶ池中）PTA合同子育て推進講座が開催されました。「子育ては親育ち」といわれるように次代を担う子どもを育てるために、100人を超す保護者らが、今親として何をすべきかを学習しました。なお、この講座は7月15日まで4回コースで行われる予定です。



▲黒鷲旗第七回全日本都府対抗九人制バレーボール県大会で見事優勝を果たし、大阪府立体育館で行われる全国体に出場が決まった、南国クラブが五月二十七日、有馬所を訪ね、浜田市長から市旗を受け取った。沢本監督、窪田主将らは全国大会での勝利を誓いました。



▼5月26日、市長・議長杯バレーボール大会が市民体育館で開かれ、男女合わせて10チームが参加、コートゼマシとボールを追いかけ、熱戦を繰り広げました。なお、優勝チームは、市長杯（男子の部）が栄光工業、議長杯（女子の部）が川久保建設でした。



▶6月2日、市PTA連合会の体育交歓会が香南中学校などを会場に開かれました。ことしが19回目。

午前9時からの開会式の後、それぞれの会場で熱戦が繰り広げられ、参加者らは心地よい汗を流していました。なお、バレーボールは三和PTAが優勝、ソフトボールでは、北陵中PTAと香長中PTAが優勝を分け合いました。



▲5月26日、恒例のゲートボール大会が大藤小学校のグラウンドで開かれました。大藤子ども会連合会の主催で、ことしが14回目。この日は大藤22地区のうち13単位区の子ども会から、約100人が参加。保護者らが見守る中、児童らは、日ごろから地区でゲートボールを楽しんでいるお年寄りらの指導を受けながら、真剣にボールを打っていました。

民生課から

20歳になったら
国民年金へ

20歳になった皆さん、加入手続きはもうお済みですか。
学生も含め、20歳から国民年金への加入が義務づけられています。
20歳に国民年金のスタートを切らなかつたら、老後に受け取る年金の額が少なくなつたり、まさかのときに、障害基礎年金や遺族基礎年金をもえなくなつたりします。
厚生年金など、公的年金に加入していない人は、至急、市役所へ加入手続きをお願いしてください。
※加入手続きのない人は、年金手帳送付による適用を行います。



この免除期間は、年金受給の必要期間に算入されず、そのままにしておかず、民生課年金係までご相談ください。ただし、免除を受けた期間は、将来の年金額が少なくなりますので、経済的な事情が許すようになれば10年以上は追納（あとから保険料を払うこと）することも可能ですが、加算金がかかります。

第3号被保険者
届けを忘れていた人
今、特例的に届け出
ができます

厚生年金（船員保険）や共済組合に加入している人に扶養されている配偶者は、届け出をして国民年金の第3号被保険者となります。
第3号被保険者の期間中は配偶者の加入制度の負担で保険料が納められますので、この期間についてはご自分で保険料を納める必要はありません、この届け出により、さか

のぼって納付済み期間とされるのは過去2年（時効）までとされていますが、今回届け出を忘れた人のために、平成9年3月までに手続きをすれば時効に関係なく、該当した時期にさかのぼって第3号被保険者納付済み期間と認められる特例措置がとられています。届け出もれないようにしましょう。

国民年金保険料は
口座振替で！

「しまひ忘れて納付書がない」「忙しくてついうっかり」「なんだかめんどうでついいいい」こんな理由で保険料が未納となるのは、とても残念です。
ここが一番、思いきって口座振り替えにしましょう。

①国民年金保険料の納付書
②預金通帳
③通帳の印鑑
以上がそろえば、市の指定金融機関および郵便局の窓口で簡単に手続きができます。納め忘れのない口座振り替えの利用で、あなたの「年金権」が守られます。

※年金に関するお問い合わせ、ご相談は民生課年金係（市役所内線137・138）まで

福祉事務所から

身体障害者・精神障害者相談員は
あなたの相談相手



社会の変化に対応して福祉施策もさまざまな方策を模索してきましたが、近年は「施設福祉」から「地域福祉」へと在宅福祉がますます重要になってきています。

県・市においても障害者福祉に関する新長設計画に基づき総合的な施策の推進に努めています。障害者のニーズをきめ細かに把握するには専門の相談員さんの協力が必要となります。

市にも異知事から委嘱され身体に障害のある人や、知的障害者の身近な問題について、いろいろな相談に応じ、必要な指導と助言を行いつつ県・市などの関係機関への協力を行い、地域活動の中心となって福祉を増進し、活躍していただく方がいます。
相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。
身体障害者相談員さんは次

の方たちです。

前田秋男	野中	☎3712
土居道夫	十市	☎8745
田島一徳	岡豊町	☎4318
島中一	夜免町	☎2786
島崎雅之	大埔甲	☎3758
田中隆夫	浜改田	☎0107
窪田薫	藤原	☎4383
澤谷清一	立田	☎1161

精神障害者相談員さんは下の方たちです。



今西怡邦	駅前町	☎4261
浜口寿子	浜改田	☎3593
山本寿江	大埔甲	☎3572

母子・父子家庭、
寡婦特別相談

母子相談員がさまざまな相談に応じてくれます。お気軽にご相談ください。
■とき 7月22日(月) 午前10時～午後3時
■ところ 社会福祉センター

母子・父子家庭の親子による交歓の集い

■とき 7月26日(金)
■行き先 さぬきこども園
■参加費 無料
■対象 母子家庭か父子家庭でお子さんが中学生以下の人
■締切日 7月10日(水)
■申込先 福祉事務所社会係

母子家庭・寡婦のための洋裁講習会

母子寡婦福祉連合会は、母子家庭・寡婦の自立促進を目的に洋裁講習会を開催します。
■ところ 共同保育所コスモスの2階（西野田町）
■講習時間 午前9時～午後3時
■申込先 福祉事務所社会係

とき	講習内容
7月14日(日)	スカート
8月11日(日)	＼
9月8日(日)	ブラウス
10月13日(日)	＼
11月10日(日)	エプロン
12月8日(日)	スモック
1月12日(日)	パジャマ
2月9日(日)	袋物
3月9日(日)	ベスト

※お問い合わせは福祉事務所社会係（市役所内線161）まで

放送大学高知地域学習センター
平成8年度第2学期（10月授業開始）学生募集

放送大学は、生涯学習の時代に即応し、放送教材と印刷教材（テキスト）を使用して授業を行う、まったく新しいタイプの教養学部を置く正規の大学（通信制大学）です。現在、平成8年度第2学期（10月授業開始）入学の学生を募集しています。

- ビデオテープ・オーディオテープの視聴により学習します。
- 18歳以上の人ならどなたでも入学できます。入学試験はありません。
- 幅広い学習分野にわたる約300科目を開講しています。
- 土曜日・日曜日も開いていますので、平日は忙しい人でも学習できます。

■出願受付期間 7月15日(月)～8月15日(木)【必着】
■募集要項請求先 放送大学高知地域学習センター
〒781-51 高知市大津乙2500-2
土佐女子短期大学内 ☎5123

第6回 土佐希望の家
ボランティア育成講座

■日程 ※受講者は印鑑をお持ちください

▶ 7月29日(月)

午前10:15～	開講式
午前10:30～	講演「人生基幹が馬」 山崎 勲 理事長
午後1:00～	重症心身障害児(者)への基本介護について 小野 直 看護部士長
午後3:00～	土佐希望の家におけるボランティア状況について 沢村 和義 ケースワーカー

▶ 7月30日(火)

午前10:00～	園主の精神面を支えて 小谷 卓 体育部長
午後1:30～	実習（動きやすい服装で）

▶ 7月31日(水)

午前10:00～	在宅訪問して状況、課題などについて 山崎 祥子 地域交流ホーム所長
----------	--------------------------------------

■ところ 第2希望の家 地域交流ホーム
■お問い合わせ 土佐希望の家 南国市小籠132-3
☎2939、☎2986

おもしろ科学教室生徒募集

日ごろ学校では味わえないおもしろい実験、珍しい実習、模型制作など自然科学のおもしろさ、不思議さを体験してみませんか？

■対象 市内小学校5・6年生および中学生
■定員 40人（定員に達し次第締め切ります）
■申し込み方法 ハガキに住所・氏名・学校名・学年・自宅電話番号を記入のうえ、下記へ
■申し込み先と問い合わせ 市社会教育課
(〒783 南国市大埔甲2301 ☎市役所内線21)

開催日	内容	会場	時間
7/14(日)	夏休み特別講座「おもしろ科学」	からくり館(改定)	
8/13(日)	動くおもちゃを作ろう	市立大浦公民館	8:50～12:00
9/21(日)	夏休み特別講座「おもしろ科学」	なぎさリフレッシュ 南国市市民センター	18:50～21:00
10/20(日)	石のふてきとを探る	物部川上院 神楽木～西園長	8:50～15:30
11/10(日)	天然塩を作ってみよう	浜改田海岸(海平館) 市 駅前(お(館))	8:30～12:00
11/15(日)	おもしろ科学教室		
1/19(日)	動くおもちゃを作ろう	市立大浦公民館	8:50～12:00
2/16(日)	おもしろ科学教室	岡山県倉敷市	7:30～16:30

卓球教室生徒募集

中・高年者の卓球教室 7月18日～8月29日の毎週月・木曜10時～11時30分
小学生の卓球教室 7月18日～8月29日の毎週木曜 18時～19時30分
中学・高校生および社会人の卓球練習 " 19時30分～21時

■参加費 無料、スポーツ傷害保険に加入していただきます
■申し込み方法 氏名・住所・電話番号を記入し、7月17日までに、郵送またはFAXで下記へ
■お問い合わせ 市民体育館（〒783 南国市大埔甲2125 ☎/☎3498）

中小企業事業主（および事業主団体）の皆さんへ
パートタイム助成金のご案内

パートタイム労働者に健康診断や慶弔見舞金、通勤に関する便宜供与などの措置を講じた場合に助成金が事業主に支払われます。

■お問い合わせ 財21世紀職業財団高知事務所 ☎2020

南国画廊



恐妻

石谷 栄幸 (植田)

大正15年7月生まれの人

老人医療受給手続きを、印かん・健康保険証をお忘れなく。【保健課給付係】

海岸愛護月間「海岸一斉清掃」

- 【とき】 7月7日(日) 午前6時～8時
- 【ところ】 十市緩傾斜堤、第1放水路付近、後川放水路付近
- 【主催】 市海岸地域美化推進協議会など
- ※お問い合わせは 環境課環境推進課 ☎0249

ビジネス・マナー講習会

- 【とき】 7月16日(火) 午後7時～9時
- 【ところ】 市商工会3階大ホール
- 【講師】 山田 恵子さん(元 岡山アソシエイト)
- 【講習料】 無料
- 【締め切り】 7月12日(金)まで
- ※お問い合わせは市商工会 ☎3073

絵金の絵を見に来ませんか

- 片山天満宮では、今年も宵祭りに絵金のびょうぶ絵を展示します。夏の夜に血潮飛び散る、おどろの世界に入ってみませんか
- 【とき】 7月10日(日) 午後3時～9時
 - 【ところ】 片山天満宮境内 香長中学校南東200m

福祉入門教室生募集

- 【とき】 7月12日(月)～25日(水) 午前10時～
- 【ところ】 市社会福祉センター2階
- 【定員】 50人
- 【講習料】 無料
- 【締め切り】 7月16日(火)まで
- ※お問い合わせは市社会福祉協議会 ☎4444

第34回南国市民体育大会

市民の健康を増進して、体位の向上を図るとともにスポーツに対する理解と関心を高め、活気に満ちた明るい地域社会の発展を図るため、市民体育大会を次の日程で開催します。参加は1人2種目以内、

- 【申し込み締め切り】 各種開催日の15日前まで
- 【お問い合わせ】 市立市民体育館 ☎3498

種目	会場	開催日時
テニス	緑の公園・長瀬野球場	7月21日(日)8:30
バスケット	市民体育館	8月11日(日)8:30
陸上競技	高専グラウンド	" 8:30
柔道	東工業格技場	8月18日(日)8:40
一般軟式野球	香南中	" 5:40
社年軟式野球	北部グラウンド	8月18日(日)18:00
水泳	十市小プール	8月13日(日)10:00
バドミントン	市民体育館	" 8:30
ゲートボール	香南中グラウンド	8月23日(日)8:00
クレー射撃	松尾射撃場	7月28日(日)9:00
ソフトボール	北部グラウンド	8月25日(日)8:30
バレーボール	市民体育館、運動場	" 8:30
武道 (空手、剣道、柔道、少林寺、合気道、剣道、柔道)	市民体育館	9月1日(日)13:00
少年サッカー	香南山グラウンド	" 8:30
壮年サッカー	市民体育館、運動場	9月8日(日)8:30
スカッシュバレー	市立相撲場	9月16日(日)8:30
わんぱく相撲	市立相撲場	9月16日(日)8:30
卓球	市民体育館	" 8:30

手をつなごう水と緑と物部川 物部川一斉清掃

- 【とき】 7月7日(日) 午前7時～小瀬 雨天中止の場合は、14日(日)
- 【ところ】 物部川流域
- 【主催】 「STEP UP」の推進委員会
- ※お問い合わせは市商工会 ☎3073

高知高専ハイテクシンポジウム 参加者募集

- 【とき】 7月26日(金) 午前9時～
- 【ところ】 高知工業高等専門学校
- 【講演】 「IT革命がエーハーの加工技術に与える影響」
- 【講師】 松井 敏さん(高知工業高等専門学校)
- ※参加希望者は7月23日(火)までに 技術交流センター ☎5603へ

老人保健施設『夢の里』 納涼祭のご案内

- 【とき】 7月27日(土) 雨天決行 午後5時～8時
- 【ところ】 老人保健施設『夢の里』
- 【催し物】 〇演芸・カラオケ大会 など
〇金魚すくい・輪投げ など
〇飲食コーナー
- ※お問い合わせは 夢の里 ☎6666

保健課から

健康保持増進の 標語募集
11月を「高知県国民健康保険者健康づくり推進月間」とし、その期間中に使用する健康保持増進に関する標語(20字以内)を募集します。
【応募資格】 県内に住所を有する人
【応募方法】 未発表のものにて、

社会教育課から

映画「蔵」上映
南国市連合婦人会は、全国の婦人会員が集う大会が平成9年に高知県で行なわれることから、大会を成功させるための取り組みを始めました。
その第一弾として、今回は映画「蔵」を上映します。
【とき】 7月6日(日) 昼の部11時午後4時、夜の部11時午後7時
【ところ】 大塚小学校体育館
【入場料】 千円
※チケットの購入先、お問い合わせは

都市計画課から

「まちと水辺に豊かな自然を」テーマに講演会
南国市住まいの研究会 およびホープ住宅研究会は、ふるさとを感じることのできる豊かな自然を子どもたちに受け継いでいける街づくりを進めようとして、近自然河川工法において著名な福岡文さん(西日本科学技術研究所代表・県文化環境アドバイザー)を講師に迎え、「まちと水辺に豊かな自然を」テーマに講演会を開催します。
【とき】 7月4日(木) 午後1時30分～4時30分
【ところ】 市商工会館
※お問い合わせは都市計画課 建築係(市役所内線224)まで

総務課から

自衛官採用試験
自衛官(特別職国家公務員)の採用試験が次のとおり実施されます。
※お問い合わせは総務課総務係(市役所内線431)または、自衛隊高知募集案内所(☎2006)まで



第4回国際文化交流講座 ～インドネシア文化と人々の暮らし～

最近、高知県との交流の深まってきたインドネシア。講演やフリートークを通じて、文化や人々の暮らしなどを楽しく学び、交流しませんか。

- 【とき】 7月14日(日) 午後1時～3時
- 【ところ】 市役所4階大会議室
- 【講師】 トニ・ルチマトさん(高知大学農学部留学生) エスチュウ・ヌグロホさん()

【参加費】 無料
直接会場に来てください
【主催】 フランティア・グループ あかつき会 南国市
【お問い合わせ】 企画課企画調整係(市役所内線422)



環境保護実践講座 受講生募集

自然保護についての知識を深め、実践力を身につけてもらい、市民の環境保全意識の高揚を図って、「環境保護実践講座」を開催します。

開催日	学習内容(テーマ)	会場	時間
8/24(日)	生物系保護 ～スズメと環境～	保健福祉センター	13:30～15:00
9/7(日)	生物系保護 ～鳥と環境～	2Fホール	
9/21(日)	南国市の川を歩く ～分川見地学習～	区 分 川	8:00～11:00
10/5(日)	先進地視察・交流	未 定	7:30～17:30
11/2(日)	南国市の緑環境 ～調査マップ作成～	保健福祉センター	13:30～16:30
11/30(日)	南国市の環境保護	2Fホール	
12/14(日)	研修成果発表		13:30～15:30

- 【受講料】 無料。ただし保険料として100円を(開講時に)負担していただきます。 先進地視察交流は、参加費を徴収。
- 【申し込み】 ハガキに講座名・住所・氏名・電話番号を記入
- 【申し込み先・お問い合わせ】 市社会教育課(〒783南国市大塚甲2301 ☎市役所内線321)



島内 良章(よしあき)くん
平成6年9月6日生まれ
(物部)

ぼくは、お外が大好き。毎日お母さん(直美さん)を引っ張り出して、元気に遊ぶんだ！
お家で回ってる牛さんたちとも、とっても仲良しなんだよ。
嫌いな野菜もいっぱい食べるから、お父さん(郁夫さん)また、動物園に連れて行ってね。

このコーナーに登場して下さる赤ちゃんを募集しています。
希望者は、企画課広報統計係(市役所内線423)まで



『姉妹都市岩沼』市民訪問団募集

宮城県仙台市の隣にある岩沼市と姉妹都市提携をして今年で23年目となります。岩沼市では、8月に「岩沼市民祭サマーカーニバル」が開催されており、今年はこちらに合わせて岩沼市を親善訪問する「南国市市民訪問団」を募集します。(松島・蔵王などの周辺も観光する予定です)

- 実施日 8月23日(金)～25日(日) 2泊3日
- 参加費 6万円
- 募集人員 20人(市民、もしくは姉妹都市親善協会に加入できる人)
- ※申し込み多数の場合は、抽選とします。
ハガキに氏名、住所、電話番号、年齢を記入して、市役所企画課(南国市大塚甲2301)まで 締め切り7月21日(月)
- 問い合わせ 企画課企画調整係(市役所内線422)
- 主催 南国市姉妹都市親善協会・南国市

市の統計

面積	125.25㎏		
人口	43,478人(-9)	外国人登録者数	191人(-1)
男	23,198人(-1)	男	108人(-2)
女	25,280人(-8)	女	83人(+1)
世帯数	13,411世帯(+20)	登録国籍数	21か国

()内は前月比
《平成8年5月31日現在》

火災・救急

《火災》		《救急》	
発生件数	3件	出動回数	135回
建物	2件	急病	76回
山林	0件	交通事故	14回
その他	1件	一般事故	17回
被害額	1936万円	その他	18回

《平成8年5月分》

まほろば

七月に入り、うっとりという梅雨も斜撃を迎え、そろそろ蒸り付ける大陽と入道雲が待ち遠しくなってきました。県内のあちらこちらでは、もうすでに夏祭りの声が聞こえだし、今や全国区となった、「よさこいまつり」も踊りの練習に熱が入っているところでしょう。

我が南国市でも、市民を上げての夏祭りとして、「土佐のまほろば祭り」が始まって、今年ではや八回目を迎える。今や市民の祭りとして定着した感もある。祭りに見に来てくれる何万人もの人たちに、昨年以上の楽しさと感動を味わってもらうため実行委員の皆さんは、日夜頭を悩まされていることでしょう。

祭りは、見せ手と観客が一体となって初めて感動を生む。決してどちらか一方の独りよがりでは祭りは成功しないし、終わった後の充実感も半減する。

今、そのために必要なものは、市民一人ひとりの祭りに対するアイデアと情熱だと思おう。

名案・珍案とどんな提言も自分たちの祭りに盛り上げていきたいものだ。

我々みんなが主役の「まほろば祭り」今年はどうな表情を見せてくれるのか、今から楽しみだ。

(敬)

